

我慢も、もう限界か。しかし、今は、我慢するしかない。

いつまで、コロナ感染症は、続くのでしょうか。早くも3年目に入っています。改めまして、罹患され亡くなられた方々、後遺症に苦しまれておられる方々、様々な影響でご苦労されておられる方々に心よりお見舞い申し上げます。

現在は、オミクロン株が、形を変えて、第7波流行の兆しを示しています。マスク生活にはうんざりしています。が、しかし、ちょっと慣れてきました。手もよく洗っています。おかげで、風邪も引いていません。ワクチンも3度打ちました。やはり、罹りたくないし、移したくもありません。

苦しい・つらいとばかり思っていると、余計に苦しく・つらくなってしまいます。私は、苦しい時・つらい時には、徳川家康の、「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし」の言葉を噛みしめています。もうすこしだけ……

我慢の限界かもしれないが、ちゃんと我慢します。

コロナウイルス感染症との闘いはまだまだ続きます

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底について

特に注意すべきポイント



- * 不織布マスク(機能同等のもの)をしっかりと着用
- * 密を避け、特に屋内では距離を保つ
- * 流水とハンドソープ(石けん)でこまめに手洗い
- * 商業施設は退店時にも手指消毒を
- * 1時間に2回以上、数分間しっかり換気

愛媛県要請の感染回避行動

1 うつらないよう自己防衛!

こまめな手洗いや定期的な換気
十分な栄養と休養で健康管理など

2 うつさないよう周りに配慮!

体調不良のときは、まず自宅療養
他人と接するときは距離をとるなど

3 習慣化しよう3密回避!

3密のある場への外出注意
3密対策が難しい店などは特に注意

人権に関する電話相談窓口

愛媛県人権啓発センター **みんなの人権110番**
TEL:089-941-8037 TEL:0570-003-110
受付時間:平日8:30~17:15 受付時間:平日8:30~17:15



愛媛県公式 SNSアカウント



地域の声をお聞かせください。ともに解決して参りましょう。

西条の水と自然を守ります!

愛媛県議会議員 **塩出 崇**



愛媛県議会議員 **塩出 崇** (愛媛維新の会)

議会報告 2022年4月



地域が一番!

遠く離れたウクライナ国が、今、日本人にとって、とても近くにあります。ほとんどの日本人が我が事として、報道を見つめています。プーチンのロシア軍は、弾圧されているウクライナ人の解放を掲げて、2月末に侵略を開始しました。解放のための戦争論理は、どこかで聞いたことあるような……。理由はどうあれ、他国を武力で犯すことを、侵略というのでしょうか。

今、日本国内では、防衛費の増額、敵基地攻撃能力の保持を主張する人がいます。その発言は、わが子が戦地に行くことを想像してのものなのでしょう。偉い方のお子様は、戦争なんかに行かなくて済むのでしょうか。今、また、誰もかれもが、軍隊の指揮官になったつもりで勇ましく語り、殺し合う兵隊の気持ちにはなっていない。勇ましいことを語るよりも、私は、怖がりながら平和を望む旗を高く掲げたいと思います。



3月に質問いたしました「無差別殺傷」は、罪であり、侵略戦争による殺傷は、英雄になるのでしょうか。理解できません。一か月余に、殺傷された多くの人々の無念に思いを致すと胸が締め付けられます。

私たちは、ウクライナの人々のために何ができるのでしょうか。

私は、ウクライナからの避難民の受け入れをしたいと考えています。言葉は通じなくても……人ができることを捧げることだけでも良いと思います。どうか、想像力をもって、今のウクライナの人々のためにできることを考えていただけたらと思います。

そして、それは、いつかご自分に返ってくるのではないのでしょうか。

日本から8172キロ離れたウクライナ

愛媛県ウクライナ人道危機救援金の募集について

県では、この度のウクライナの人道危機対応及び救援活動等を支援するため、救援金を募集することとし、専用口座を設置しました。この救援金は、日本赤十字社の「ウクライナ人道危機救援金」に拠出します。皆様の温かいご協力をお願いします。

- 募集期間** 令和4年3月11日(金)から令和4年5月31日(火)まで
- 救援金の受付方法** 救援金は次の金融機関において口座振込により受け付けます。

《救援金口座》

金融機関	預金種類・口座番号	口座名
伊予銀行 愛媛県庁支店	普通預金 1809871	エヒメケンウクライナ 愛媛県ウクライナ ジンドウキキキュウエンキン 人道危機救援金
愛媛銀行 県庁支店	普通預金 5410737	
愛媛県信用農業協同組合連合会 愛媛県庁支店	普通預金 0003584	

※ご利用の金融機関によっては、振込手数料が別途かかる場合があります。

お問合せ先 愛媛県 総務管理課 TEL089-912-2151

※愛媛県の職員が、一般家庭等に訪問したり、電話・Eメール・ファックス等により救援金の振込を求めることはありません。



第378回 定例会 一般質問・答弁概要

- (1) スクリーンタイム増加による児童生徒への影響について
- (2) 教員不足の現状と対応策について
- (3) 文化芸術面に秀でた子どもの発掘と育成について
- (4) 企業の地球温暖化対策について

これらの7項目のうち3項目について、質問と答弁の概要を掲載します

- (5) 原発の安全・安心の確保について
- (6) 本県のDX施策展開について
- (7) 無差別殺傷事件などの凶悪犯罪について



答弁

スクリーンタイム増加による児童生徒への影響について 教育長

2年ぶりに実施された令和3年度全国体力テストでは、本県においても全国と同様に、前回調査と比べ、スマートフォン等の画面を長時間見る子どもが増加するとともに、全実技テストの結果を示す「体力合計点」の低下、運動が好きな者や、週7時間以上運動とする者が減少する等の傾向が見られるなど、コロナ禍による生活変容が子供の運動習慣や体力に悪影響を及ぼしているものと認識している。

これを補うため学校現場では、感染予防の制約の中で、授業時の効果的な運動メニューの実施や、HP上で運動記録を競う「えひめITスタジアム」への参加促進など、学校活動全体の中で運動機会の拡充を図っている。また、ICT機器が目の健康に与える影響も懸念しており、チェックリストを作成し、照明など教室の環境整備や、授業中の姿勢保持、目を休ませる時間の確保等の注意喚起を徹底するとともに、眼科医会と連携した研修会の開催や家庭との連携強化など、児童生徒の目の健康確保に努めている。

今年度末には県の「体力・運動能力向上3か年計画」を改訂し、コロナ禍やスクリーンタイムが増加する中にもあっても、現場で工夫を重ねながら体育授業の充実や運動の日常化を促進し、子供たちの健全な成長につなげたいと考えており、学校と共に一丸となって取組を強化して参りたい。



写真はイメージ

答弁

文化芸術面に秀でた子どもの発掘と育成について 観光スポーツ文化部長

県内の才能ある子ども達を、文化芸術の新たな担い手として発掘・育成することは、個性豊かな愛媛文化を創造し継承していく上で非常に重要であるものの、文化芸術に求められる感性や想像力、独創性などを、客観的な数値やデータで計測することは難しく、子どもや指導者が、日々の活動の中で自然とその才能に気づき、伸ばすことのできる環境を整えることが大事であると認識している。

このため県では、子ども達が日頃から、優れた文化芸術に親しむ機会や、活動成果を発



写真はイメージ

表する場の提供に努めており、その代表的な取組みとなる「県民総合文化祭」では、毎年度、県内各地で、合唱や演劇、囲碁、俳句等50程度の多彩な文化事業を実施し、多くの子ども達にも参加頂いており、その中から優れた指導者のもと、全国クラスの大会等で活躍する者も少なからず輩出している。

また、「えひめ愛顔の子ども芸術祭」では、アートの専門家による大型造形作品の創作指導を行うと共に、「愛媛国際映画祭」では、クリエイターによる映像制作講座を開催するなど、子ども達の才能を伸ばし技能向上を図る取組みも進めており、今後とも関係団体等と連携し、文化芸術の魅力を感じることができる機会を幅広く提供することで、将来を担う人材の確保・育成に取り組んで参りたい。

答弁

原発の安全・安心の確保について 防災安全統括部長

四国で唯一原発が立地する本県においては、原子力安全に係る中枢機能が県内にあるべきであると認識しており、平成23年3月の福島第一原発事故を受けて、安全対策の徹底による県民の不安払しょくや四国電力の姿勢を示してもらうために、知事から社長に強く要請した結果、同年6月には副社長をトップとする原子力本部の移転が実現した。

この移転により、重要な案件は本県に常駐する原子力部門の責任者と即座に直接意見交換できるようになったほか、伊方発電所の安全対策に関する専門技術的な協議や「えひめ方式」の異常時通報連絡等に関しても、より迅速で緊密なやり取りが可能となり本部移転の効果が表れていると評価しており、現時点において、更に本店の移転を求めることまでは考えていない。

しかしながら、令和2年の連続トラブルや昨年の保安規定違反など、県民の信頼を失墜させる事案が発生したことを県として重く受け止めており、四国電力には、本店の移転ということまで求められることにならないよう、更なる県民の信頼回復に努めてもらいたい。

